

重要課題 地域社会への貢献

幅広いユニークな社会貢献活動の展開

PICK UP

尚風館
(2012年～)

地域の未来を担う子どもたちを育む活動

～高い志を持って、新しい風を起こす～

ごうぎん文化振興財団が運営する私塾です。昔ながらの寺子屋や藩校をイメージした少人数制のクラスで、一人ひとりの個性を尊重し、五感を通して物事の背景や本質に触れる学習に取り組んでいます。参加する子どもたちが、国内外の古典やふるさとの歴史・自然、伝統文化などから「生き方や考え方」を学び、将来「社会の中で活躍できる人物」に育っていくことを願っています。

目指す人物像

礼儀正しく、志の高い人
思考力、洞察力に優れ、創造性に富んだ人
大局に立って決断し、行動できる人

礼儀作法

海外留学支援

漢文の素読
日本の古典の音読

短期宿泊研修

郷土の偉人について学習

自然や文化に触れる体験学習

伝統文化に学ぶ

自然に学ぶ

郷土に学ぶ



教育課程

- 小学生から社会人になるまで成長に応じた三段階の一貫教育を行います。
- 3学年合同のクラスで学びます。

初等課程 3年間

小学4年生～小学6年生
小学6年生～中学2年生

在籍 20名

尚風館が大切にしている3つの柱（伝統文化に学ぶ、郷土に学ぶ、自然に学ぶ）の基礎となる学習を行います。

- 「論語」 ●「百人一首」
- ふるさとの偉人 ●礼儀作法
- 宍道湖の生き物と自然
- 算数数学のおはなし ●名文暗誦
ほか

中等課程 3年間

中学1年生～中学3年生
中学3年生～高校2年生

在籍 13名

初等課程での学習をベースとし、さらに深めるとともに、国を越えた異文化にまで視野を広げる学習を行います。

- 琴 ●書道 ●諸子百家
- 出雲国風土記 ●島根半島探索
- 科学の学習 ●ディベート
- 英語表現活動 ●世界の偉人学習
- 異文化調理実習 ●地域課題学習
ほか

高等課程

高校1年生～高校3年生
社会人となるまで

在籍 14名

これまでの学びをふまえ、「志」を持って自分から行動できる自立した人物を目指し、学習を行います。

- 課題レポート(年3回)
- 集合講義(不定期開催)
- 地域課題学習
- 希望者を対象として海外留学補助制度を用意しています。

幅広いユニークな社会貢献活動の展開

社会・文化貢献活動 地域・社会活動への積極的な参画

ごうぎん一粒の麦の会(1981年～)

ごうぎんグループの役職員による継続的な募金・贈呈活動を、40年にわたり行っています。地域の福祉施設などに、車いすやテレビなどを贈呈しています。

◎子ども食堂を運営する団体へ寄付

2022年度は、昨今社会的に注目されている子どもの居場所確保や貧困の問題に対し、子ども食堂の運営に尽力されている団体への支援として、山陰両県ならびに広島県・岡山県・兵庫県の5県の団体に50万円ずつ合計250万円を寄付しました。



とっとり子どもの居場所ネットワーク「えんたく」に加盟する子ども食堂に寄付



島根県社会福祉協議会が運営する「しまね子ども食堂ネットワーク」加入団体の子ども食堂に寄付

贈呈先数／総額
1,199先 /
1億3,013万円相当

(2022年度まで)

ごうぎん文化振興財団(1992年～)

山陰両県で実施される教育・芸術文化・スポーツ活動に、助成・協賛を行っています。



鳥取市民合唱団第37回定期演奏会

助成件数／金額
2,657件 /
3億3,972万円

(2022年度まで)

「小さな親切」運動(1997年～)

当行が事務局となり、地域の皆様とともに、「あいさつ運動」や「日本列島クリーン大作戦」など、さまざまな活動を展開しています。

会員数 **2,047** 会員

(2023年3月末現在)

◎エコキャップ収集運動

会員の方々のご協力により収集した使用済ペットボトルのキャップをリサイクル業者に売却し、その売却代金を寄付することで、ユニセフを通して世界の子どもたちにワクチンを届けています。



米子北斗中学校・高等学校はエコキャップを78kg収集

重量 / ワクチン換算
22,130kg /
約 11,000 本分

(2022年度まで)

◎紙芝居キャラバン「声優さんがやってくる」～紙芝居を通じた情操教育活動

2005年より毎年『紙芝居キャラバン「声優さんがやってくる」』を実施しています。山陰両県内の小学校をテレビアニメ等で活躍中のプロ声優が訪問し、子どもたちに紙芝居を通じて「小さな親切」の大切さを伝えています。紙芝居を通じた情操教育活動は、公益社団法人「小さな親切」運動本部でも認められ、全国に拡大しています。



実施累計
鳥取県 **105** 校 /
島根県 **114** 校

(2005年取組開始以降2022年度までの累計)

幅広いユニークな社会貢献活動の展開

金融経済教育 地域の金融リテラシー向上に貢献

コンサルティングプラザの専門人材が講師となり、学校やお取引先における金融経済教育の機会を提供しています。

開催実績

61回

(2023年1月の集計開始から2023年6月末までの累計)

◎学生向け(小学生～大学生)

職場体験の受け入れや出張講座などを通じて、金融・銀行の役割や仕組み、資産形成、消費者契約(ローン・クレジットカードなど)、将来のためのマネープランなどを説明しています。また、教員のサポートも実施しています。



鳥取商業高校での講義
テーマ:ライフイベントと家計管理 参加人数:71名



松江工業高等専門学校での講義
テーマ:ライフプラン 参加人数:200名

◎社会人向け

コンサルティングメニューの一つとして、お取引先の従業員向けに基礎的な金融知識の情報提供に始まる幅広い内容でセミナーを開催しています。



山陰酸素工業(株)様での講義
テーマ:インフレに備える資産形成 参加人数:54名



オージェイケイ(株)島根工場様での講義
テーマ:生活設計のポイントと資産形成 参加人数:10名

TOPICS

行員が地元の大学で 非常勤講師として活動

地域金融機関の役割、地域金融機関がSDGsに取り組む意義、山陰の状況や当行の取り組みなどを説明しています。



島根県立大学での講義の様子

ごうぎんSDGs私募債 お取引先のSDGsにかかる取り組みを後押し

お取引先の多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、SDGsの目標達成に向け、私募債を通じて発行企業とともに地域の課題解決につながる取り組みを支援しています。

ごうぎんSDGs私募債「一般型」

財務健全性に加えて、企業が行うSDGs活動を評価します。

ごうぎんSDGs私募債「寄贈型」

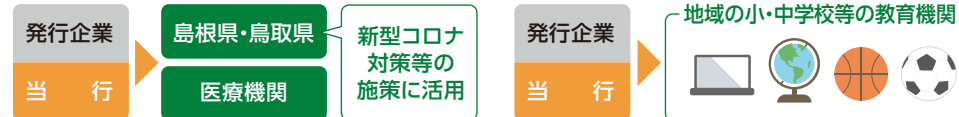
財務健全性に加えて、「教育機関」「医療機関」「地域おこし団体」「山陰両県」「地域スポーツチーム等」に寄贈・寄付を行う社会貢献度の高い私募債です。私募債発行金額の0.2%以内で当行が負担し、発行企業と連名で寄贈・寄付をします。

◎地域おこし型・医療機関寄贈型

私募債発行金額の0.2%の金額を当行と連名で寄贈

◎教育機関寄贈型

私募債発行金額の0.2%以内の物品を当行と連名で寄贈



SDGs
私募債発行件数

144件
(2022年度)

地域おこし型	11件	スポーツ振興型	11件	福利厚生型	1件
医療機関寄贈型	2件	CSR型	11件	一般型	12件
教育機関寄贈型	96件				

※2022年10月の商品改定により、CSR型・福利厚生型を廃止、一般型を新設

幅広いユニークな社会貢献活動の展開

スポーツ振興 スポーツ振興による地域活性化

PICK UP

**ごうぎん女子
バドミントン部**
(1993年～)

ごうぎん女子バドミントン部は、島根県内のスポーツ振興のため創部されました。地域のバドミントンのレベルアップに向け、小・中学生への技術指導などを行っているほか、地域のスポーツイベントに参加するなど、積極的に地域との交流を図っています。また、日本トップリーグであるS/Jリーグでの活躍を通じて、地域を盛り上げています。



◎S/Jリーグに参戦

山陰でのホームゲームでは気迫ある一流のプレーを間近でご覧いただけます。会場の熱気や緊迫感など、ハイレベルな試合で応援席とチームベンチが一体となった盛り上げりを体感いただけます。

◎ジュニア選手の育成・技術指導

山陰をバドミントンの盛んな地域にしようと、週3日のペースで小・中学生を対象に指導を行っているほか、合同合宿、山陰各地の小・中学校への出前指導なども行っています。



ごうぎん軟式野球部(1986年～)

天皇賜杯全日本軟式野球大会などの全国大会に出場し活躍しています。また、地元中学生チームとの交流試合を行うなど地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

地元プロスポーツチームを応援

ガイナレ鳥取と島根スサノオマジックをスポンサーとしてサポートしています。



今シーズンのメインスポンサー



冠試合開催

TOPICS

金融商品で地元プロスポーツチームを応援

ごうぎんガイナレ鳥取応援 定期預金2023

(取扱期間:2023年3月～5月)

ガイナレ鳥取のJ3リーグにおける成績に応じて金利が決定するユニークな定期預金です。

定期預金総額の0.01%を当行が負担し、(株)SC鳥取(ガイナレ鳥取)へ寄付しました。

寄付額

187万円

ごうぎん島根スサノオマジック 応援定期預金2023

(取扱期間:2023年9月25日～11月30日)

島根スサノオマジックのB.LEAGUEシーズン2023-24における成績に応じて金利が決定するユニークな定期預金です。

定期預金総額の0.01%を当行が負担し、(株)バンダイナムコ島根スサノオマジックへ寄付します。

幅広いユニークな社会貢献活動の展開

定期預金キャンペーンを通じた地域貢献への取り組み

個人のお客様向けの定期預金キャンペーンを実施し、預入総額の0.01%相当額を当行が負担し、各種団体に寄付しました。寄付金は、地域の環境保全や子どもたちを支援する活動等に活用いただいています。

ごうぎん夏トク定期預金キャンペーン
ごうぎんインターネット定期預金キャンペーン

2022年6月6日～2022年9月30日

寄付金額
総額 **67**万円

- 公益財団法人しまね自然と環境財団へ寄付
- 特定非営利活動法人エコパートナーとっとりへ寄付

ごうぎんドキドキ定期預金キャンペーン
ごうぎんインターネット定期預金キャンペーン

2022年12月1日～2023年2月28日

寄付金額
69万円

- 一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワークへ寄付

地域のくらしと子育てを支援する取り組み

非常用食料の寄付

当行各拠点に配備している非常用食料(パックご飯)の一部を、各種団体へ寄付しました。



とっとりフード
ドライブ事業へ
寄付
900食分



特定非営利活動
法人フードバンク
しまね あったか
元気便へ寄付
2,000食分

ESG投資ファンドを通じた自治体への寄付

ESG投資ファンドを通じて、山陰両県のSDGs関連事業へ100万円ずつ寄付しました。

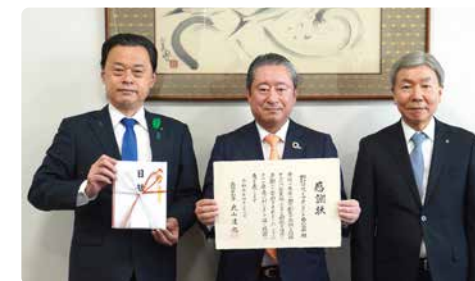


TASUKIプロジェクト

企業版ふるさと納税の仕組みを活用し、ESG投信「野村サステナブルセレクト」の販売残高に応じて、収益の一部を委託会社である野村アセットマネジメント(株)より地方公共団体が実施するSDGs関連事業に寄付しました。



鳥取県への贈呈式の様子



島根県への贈呈式の様子

地域交流活動

ロビー展の企画、地域のイベントや清掃活動・ボランティア活動への参加など、地域社会の一員として、積極的に地域交流活動に取り組んでいます。

地域の賑わい創出「松江土曜夜市」

6月～10月の第4土曜日に本店近くの白潟天神エリアで開催されている土曜夜市において、本店駐車場の一部を貸出、本店営業部がブースを出店しています。



SAN-IN GODO MUSEUM

本店3階に、昔の貨幣や山陰地方の藩札等を展示したミュージアムを開設しています。地域の方々や子どもたちに見学していただき、貨幣や銀行の歴史について学ぶ場としてご利用いただいています。